

第8回 支部総会

新支部長に

渡辺清彦氏

さらなる発展に向け尽力誓う

当支部は6月1日、東京・千代田区の協会事務所が同居するビル内会議室にて第8回支部通常総会を開催しました。任期満了に伴う役員改選では、内田浩文支部長と坂田守夫幹事・相談役が退任し、2氏退任に伴う後任役員に坂田光伸氏(坂田工業・長野県)、佐々木浩氏(クニ化学防水・東京都)を充てる案が満場一致で可決され、支部役員会では渡辺清彦副支部長を第5代の関東・甲信支部長に選出、後任の副支部長の新たな選出はせず、2名体制を1名とすることを決定しました(関東・甲信支部新役員名簿参照)。

本部は有山幸治郎副会長が第5代会長に

支部総会に引き続き本部総会が開催され、冒頭挨拶に立った高山宏会長は「22年間仰せつかった会長職を退くことにした。これまで取り組んできた主要事業では、登録防水基幹技能者1682名、防水施工管理技術者940名を輩出してきたことに誇りを持っていて。今後は新会長のもと、当協会



〈新会長〉 有山幸治郎氏

がますます発展することを祈念するとともに、防水施工団体として適正な発言を継続することを期待している。長年ともに事業を運営してきた役員のお力添え、会員各位のご支援とご協力に心から感謝を申し上げると述べました。

続いて菊谷純副会長を議長に選任し議案審議に入りました。第一号議案「2019年度事業報告及び決算承認の件(監査報告)」が異議なく承認され、続いて2020年度事業計画及び収支予算、2019年度公益目的支出計画の実施報告が行われました。次に、第二号議案「任期満了に伴う役員改選に移り、理事会提案の理事候補24名

と監事候補3名の名前が読み上げられ、新たに太田剛氏(高山工業・東京都)、徳重隆二氏(井上瀝青工業・東京都)、北川文洋氏(北川瀝青工業・石川県)、丸山正浩氏(徳重大三工業・徳島県)、遠藤和利氏(全国防水工事業協会)の五氏が理事として、糠信雄司氏(糠信瀝青・千葉県)が監事に選任されました。

総会終了後の理事会では、新会長に有山幸治郎副会長、新専務理事に遠藤和利理事、菊谷純副会長を再任する三役新体制と6名の常任理事を選任し(本部役員名簿参照)、また、高山宏前会長、井上良夫前常任理事への顧問委嘱、内田浩文常任理事の経営委員など各委員会の長の委嘱、退任理事・監事等への会長感謝状の授与の決定などが行われました。

有山新会長(写真)は就任挨拶で「会員1000社を目指す。一人では成し遂げられないので、各人のお力を貸していただきたい。新体制で突き進んでいこう」と抱負を述べました。

新支部長 挨拶



力して参りました。人材不足が深刻化している現在、技術者や技能者の育成は防水業界全体の大きな課題の一つです。今後とも教育事業を支部活動の大きな柱の一つに据えて推進していく方針です。

このたびの新型コロナウイルス感染症流行により、これまで多くの方がお亡くなりになりました。ここに謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患された方、感染予防対策で生活に影響を受けられている全ての皆様へ、衷心よりお見舞いを申し上げます。

さて、私は先の第8回支部通常総会にて、当支部の第5代目支部長に就任致しました。微力ながら精一杯務めますので、支部会員の皆様にはこれまで以上に支部活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。そのためには、柔軟に対応していく覚悟です。

当支部はこれまで、教育事業に力を注いで参りました。具体的には、建設CAD研修のほか、建設業経理士2級試験対策講習会、2級建築施工管理技術検定試験対策講習会の開催に尽力を注いで参りました。具体的には、建設CAD研修のほか、建設業経理士2級試験対策講習会、2級建築施工管理技術検定試験対策講習会の開催に尽力を注いで参りました。具体的には、建設CAD研修のほか、建設業経理士2級試験対策講習会、2級建築施工管理技術検定試験対策講習会の開催に尽力を注いで参りました。

本部新役員名簿

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 企業名, 備考. Lists the new executive members of the branch.

関東・甲信支部新役員名簿

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 企業名, 備考. Lists the new executive members of the Kanto-Kansai branch.



〈新幹事〉 坂田光伸氏



〈新幹事〉 佐々木浩氏



〈新理事〉 太田剛氏



〈新理事〉 徳重隆二氏



〈新理事〉 北川文洋氏



〈新理事〉 丸山正浩氏



〈新専務理事〉 遠藤和利氏



〈新監事〉 糠信雄司氏

春の叙勲

高橋勉氏、松田健一氏に瑞宝単光章

春の叙勲が発表され、当支部関連では高橋勉氏(松坂屋建材・埼玉県)、松田健一氏(元高山工業・東京都)が瑞宝単光章を受章されました。両氏とも技能検定功労を評価されての受章です。

◆高橋 勉氏 談

「支えてくれた家族、協力してくださった関係各位に心から感謝しています。組合などにおいて、微力ながらも防水施工の重要性を広めてきました。今後も若手技能士の育成と社会的地位向上に一層努力し、防水業界の発展に尽力します」



◆松田健一氏 談

「技能検定では、改質アスファルトシートトーチ工法と塩化ビニル系シートの実技試験に検定委員として携わり、塩化系では学科試験の問題作成にも関わりました。これまでご指導・ご協力いただいた関係各位に感謝申し上げます」



国土交通大臣表彰に引田孝氏

令和2年度の建設事業関係功労国土交通大臣表彰で、当協会から推薦の本会理事・当支部幹事である引田孝氏(日本防水工業・東京都)に表彰状が授与されました。

◆引田孝氏 談

「身に余る光栄です。家族をはじめ社員、そして防水業界で支えてくださった皆様に心から感謝いたします。これまで以上に防水業界の発展のため、より一層尽力するとともに、今後も貢献していきたいと考えています」



一方、防水業界の将来を考えると、たとえ当協会が国内唯一の、さまざまな工法の防水工事業社が加入する全国規模の一般社団法人だとしても、各地域特有の事情に深く係わることは難しいため、分科会的な活動を通じてこれまで以上に地域の防水施工団体と連携し、一つひとつ丁寧に課題を克服していくことが大切だと思っております。

最後に申し上げますが、次年度に当協会は設立30周年を迎えます。その記念すべき事業に、支部を挙げて貢献できるような力取り組みます。支部会員の皆様に倍旧のご支援とご鞭撻を心からお願ひし、支部長としてのご挨拶に代えさせていただきます。

正副分会長会議を開催 検定や外国人活用を議論

関東・甲信支部

当支部は2月12日、東京・千代田区の全農薬ビル会議室で、2019年度の分会長・副分会長会議を開催しました(写真)。

冒頭、内田浩文支部長が「社会情勢の変化に伴い、建設業界を取り巻く環境が少しずつ変

化している。我々は、その変化を敏感に察知し、会員に対して必要な情報を提供していく責務がある。都県ごとの状況を把握し合い、課題解決できるような努

めていく」と挨拶を述べた後、①技能検定試験の実施②外国人労働者の受け入れ③CCUSの登録状況と運用実態——などについて議論しました。

①では、改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業の技能検定の結果報告が行われた後、例年開催を継続していくために、受検者数の増加を呼びかけました。

②では、特定技能1号在留外国人の受入れ状況と、外国人労働者の実態と課題について、

意見が出されました。また、防水工の育成期間として、在留期間の短さが指摘されました。

③では、登録状況は地域、新築・改修の受注比率などにより異なること、事務手続きの煩雑さと登録によるコスト増への懸念を指摘する声が挙がりました。



また、2020年度に入り、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

2020年度に入ると、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

2020年度に入り、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

2020年度に入り、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

2020年度に入り、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

建設業経理士2級の試験対策講習

2月・8月の2回実施

当支部は昨年6月に支部新規事業として初めて短期集中型2日間の建設業経理士2級試験対策講習会を6名が参加して実施し、9月の検定試験で2名の合格者を出しました。

2019年度2回目の講習会は3月の検定試験にあわせて受講者

を募集し、2月20日と21日に当協会事務所で行いました。講習会には支部会員企業から10名が参加しました

が、残念ながら新型コロナウイルスへの感染拡大懸念により検定試験が中止となり、講習会参加者が成果を出すことはできませんでした。

2020年度に入り、改めて9月実施の検定試験で合格を目指す方を対象とした講習会を8月6、7日で実施し、今回は8名が講習に参加しました。

新型コロナウイルス感染症が再び増えつつある中での講習会実施となったことから、講師ならびに講習参加者は、講習会開始前の手指のアルコール消毒、体温チェックとともにマスク、フェイスシールドを着用。ソーシャルディスタンスを確保した座席配置により講習は行われました。

マネジメントスキル向上 特別講習を開催

当協会は2月19日、東京・千代田区のエッサム神田ホールで防水

施工技能者マネジメントスキル向上特別講習を開催しました(写真)。

同講習は、建設キャリアアップシステムにレベル1で登録済みの中堅・職長クラスの能力を有している防水施工技能者を対象に実施

現場のマネジメント能力向上を目的として、映像授業を通じて「変革期を迎えている建設現場」や「職長のマネジメント・リーダーシップ」などを再度認識し、現場の運営管理や働きやすい職場環境づくりを学びました。本講習の受講により、受講者は改めて能力に見合うレベル2またはレベル3として認定されました。

同講習は、建設キャリアアップシステムにレベル1で登録済みの中堅・職長クラスの能力を有している防水施工技能者を対象に実施

ものづくり大で防水実習 トーチ工法を学生に指導

当支部が講師派遣

ものづくり大学が技能工芸学部建設学科の学生を対象に行っている防水講義・実習には、当支部は講師を派遣して協力しています。例年は4月に実施されますが、今年は新型コロナウイルスへの感染者の急増を受けて実施が延期され、7月1日に講義、7月8日と22日で実習が行われました。

158名の学生が2クラスに分かれ、派遣講師による指導のもと、防水概論の講義、改質アスファルトシートトーチ工法の実技について学びました。実技では、班ごとに裁断図と仕様書を確認しながら改質アスファルトシートを裁断し、トーチバーナーを使って実習

架台に施工しました。なお、今年度の講義・実習では、下記の皆様のご協力をいただきました(神原氏、名取氏は講義担当)。

 神原陽一氏 (南神原防水工業)	 名取健太郎氏 (株マサル)	 富岡大和氏 (株トモヨシ商会)
 江川慎吾氏 (株小島工務店)	 松島隆氏 (高山工業株)	
 佐々久氏 (太陽産業株)	 丹内康弘氏 (グロリー防水工業株)	 梶田勝氏 (株ケイ・ビー・ケイ)
 松本淳氏 (株ジェイ・ブルー)	 瀬尾武裕氏 (株セオ防水技建)	

関東・甲信地区 防水団体新代表紹介

総会における役員改選に伴い、次の3団体の代表が替わりました。

 関正一 新理事長 (ナナワ工業株)	 渡辺義功 新会長 (関東防水株)	 土屋仁 新会長 (株土屋工業)
---	--	---

千葉県建設防水工事業協同組合 埼玉県防水工業会 山梨県建設防水協会

<p>〒330-0000 神奈川県横浜市神奈川区恵比須町八</p> <p>電話 〇四五(四四四)一六九一</p> <p>FAX 〇四五(四四四)一六九九</p> <p>http://shozet.jp</p>	<p>〒100-0000 東京都港区新橋五八一十一</p> <p>電話 〇三(三四三)九七三三</p> <p>http://www.hakusui-ik.co.jp</p>	<p>〒100-0000 東京都新宿区天神町一〇番地</p> <p>安村ビル三階(ニッタ化工品株内)</p> <p>電話 〇三(三三三)一七三三</p> <p>FAX 〇三(三三三)一五一一</p> <p>https://www.nitta-roofing.com/</p>	<p>〒595-0033 大阪府大阪市浪速区桜川四一四二六</p> <p>電話 〇六(六五六)二二〇六</p> <p>FAX 〇六(六五六)二二三八</p> <p>https://www.nitta-ci.co.jp/</p>	<p>〒100-0000 東京都墨田区緑四一五五一三</p> <p>(ロンシールビル一階)</p> <p>電話 〇三(五六〇〇)四〇三六</p> <p>FAX 〇三(五六〇〇)四〇三七</p>	<p>〒100-0000 東京都墨田区緑四一五五一三</p> <p>電話 〇三(五六〇〇)一八六六</p> <p>FAX 〇三(五六〇〇)一八四六</p>	<p>〒100-0000 東京都江東区佐賀一十六一〇</p> <p>(早川ゴム株東京支店内)</p> <p>電話 〇三(三六四二)九四三四</p>	<p>〒100-0000 東京都江東区佐賀一十六一〇</p> <p>電話 〇三(三六四二)九四三四</p>
--	--	---	---	--	---	---	---

防水施工 管理技術者を発表

当支部では5名が合格

本年2月に大阪で開催された、当協会の2019年度「防水施工管理技術者」認定試験の結果が3月に発表されました。今回は26名が受験し、当支部関係ではI種で5名が合格しました。

(I種) (敬称略)
日里俊輔(ベクター)、本郷寿継・渡邊太士・森田晋也・笹井謙吾(マサル)

なお、累計の認定者数は、I種が789名、II種が151名となりました。

建設技能人材機構(JAC)に 全防協入会

協会員はJAC入会と同等のメリット

特定技能制度は、昨年4月に新たな外国人材の受入れのため創設された在留資格により14業種に認められた制度で、建設業はその14業種に入っています。特定技能の在留資格を持つ外国人を雇用する企業はそれぞれの業種の協議会への加入が義務付けられています。建設分野の協議会については、国土交通大臣の登録を受けて昨年4月1日に設立された、特定技能外国人受入れ事業実施法人たる(一社)建設技能人材機構(JAC)を通して間接的な加入となります。

当協会は、JAC設立後に入会を申請していましたが、去る3月3日のJAC理事会において4月1日付けでの入会が認められ、正会員となりました。

対象となる特定技能外国人を受け入れている企業は、受入れ人数の状況と、合意形成のため、合意形成の状況を踏まえつつ、一人あたりの一定額の負担金の支払いが必要ですが、当協会がJAC

2019年度 技能検定合格者数 “改質アスリート常温粘着”新設で大幅増

2019年度前期・後期を合わせた防水の技能検定合格者数は、全作業種合計で1級が1965名(前年度比356名増)、2級が224名(同17名減)の計2,189名となりました(当協会調べ)。

全体の合格者数(1・2級合計:以下同じ)が前年度を上回ったのは、セメント系防水の隔年実施に加え、改質アスファルトシート常温粘着工法防水が新設されたことが最も大きな要因です。なお、3名が特例合格しましたが合成ゴム系シート防水は隔年実施となったことで大幅に減少し、アクリルゴム系塗膜防水、シーリング防水、FRP防水の3作業でも20名以上合格者を減らしました。

各作業職種別の合格者増減は次の通りです。セメント系防水は前年度比56名増の59名、ウレタン系塗膜防水は同31名増の589名、塩化ビニルシート防水は同12名増の290名、アスファルト防水は同1名増の45名、改質アスファルトシート工法防水は同16名減で141名、アクリルゴム系塗膜防水は同21名減の70名、シーリング防水は同24名減の478名、FRP防水は同38名減の138名、合成ゴム系シート防水は同38名減の3名でした。

2019年度技能検定合格者数

作業別	級別	2019年度合格者		累計	
		1級	2級	1級	2級
防水施工	ウレタン系塗膜防水	1	523	12,339	17,827
		2	66	5,488	
	アクリルゴム系塗膜防水	1	65	3,192	4,175
		2	5	983	
	セメント系防水(旧モルタル防水)	1	59	1,754	1,947
		2	0	193	
	シーリング防水	1	376	13,891	23,074
		2	102	9,183	
	FRP防水	1	125	4,571	5,705
		2	13	1,134	
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水	1	372	372	376
		2	4	4	
アスファルト防水	1	44	4,243	5,846	
	2	1	1,603		
合成ゴム系シート防水	1	3	4,834	7,942	
	2	0	3,108		
塩化ビニル系シート防水	1	266	6,533	8,076	
	2	24	1,543		
改質アスファルトシートトーチ工法防水	1	132	3,661	4,020	
	2	9	359		
作業止	コンクリートプレハブ	1	—	155	321
		2	—	166	
合計	1	1,965	55,545	79,309	
	2	224	23,764		

2019年度「防水施工」技能検定問題と解説

解答・解説作成に全面協力!!

次年度合格に向けて(受験の仕組みから合格・登録までのノウハウを取った受験者必読書)

この本は、(一社)全防協が解答・解説作成に全面的に協力して製作されたもので、各問題を丁寧に解説しています。学科問題、実技問題及び解答と解説、受験のための参考資料が紹介されています。各県防協等で実施する受験のための講習会等に絶好のテキストです。ぜひご利用ください。B5判300頁、3,800円。発行・問い合わせ先は、新樹社(☎03-5828-0311)。

2020年度は札幌・福岡

登録防水基幹技能者講習

2020年度の登録防水基幹技能者講習は、8月1日(土)から受付を開始しました。登録防水基幹技能者の資格取得を目指す方は、同日以降、当協会のWebサイト(https://www.jrca.or.jp)より受講申請書類をダウンロードするか、または当協会本部・支部から取り寄せて、受付期限の9月23日(水)(消印有効)までに受講手続きを完了してください。

今年度の講習は下記日程で札幌と福岡の2都市を会場に実施します。各会場定員に達した場合は、申込み期限内でも受付を締め切ります。受講希望者は早めに手続きをしてください。

なお、受講にあたっては新型コロナウイルス感染予防のため、会場受付での体温チェック、消毒およびマスク着用にご協力ください。

- 札幌会場：10月6日(火)、7日(水)の2日間。定員90名
札幌コンベンションセンター大ホール3分割C
(市営地下鉄東西線「東札幌駅」1番出口より徒歩8分)
- 福岡会場：10月20日(火)、21日(水)の2日間。定員50名
リファレンス駅東ビル5階V-1会議室
(JR博多駅筑紫口より徒歩4分)

※講習免除申請対象者には協会から免除申請書類を送付しているため、希望者は手続きをしてください。
※宿泊施設の斡旋は行っておりません。各自で手配してください。

<p>日新工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 相 臺 公 豊 代表取締役社長 相 臺 志 浩</p> <p>〒110-0055 東京都足立区千住東二丁目二十三番四 電話 〇三(三八八二)二四二四 FAX 〇三(三八八二)八五四五 https://www.nishinkogyo.co.jp</p>	<p>デュポン・スタイロ株式会社</p> <p>代表取締役社長 有 友 完</p> <p>〒100-6211 東京都千代田区永田町二丁目十一番一 電話 〇三(五五二二)〇一三四 FAX 〇三(五五二二)〇一八四</p>	<p>全国コンパック工業会</p> <p>事務局長 大阪府摂津市島飼西三丁目十一番二 〒566-0031 電話 〇七二(六五四)五二二二(代) https://www.kalpak.co.jp/products/compact_association.html E-mail:info@kalpak.co.jp</p>
<p>日本アスファルト防水工業協同組合</p> <p>理事長 友 長 悟</p> <p>〒110-0055 東京都足立区千住東二丁目二十三番四 (日新工業(株)内) 電話 〇三(六八〇六)二六六六 FAX 〇三(六八〇六)二六六七 https://www.nihon-as.or.jp/</p>	<p>株式会社ダイフレックス</p> <p>代表取締役社長 三 浦 吉 晴</p> <p>〒152-0055 東京都渋谷区代々木三丁目二十四番一三 新宿スリーキービル五階 電話 〇三(六八五九)五〇二〇 FAX 〇三(六八五九)五〇二四</p>	<p>ジャパンマテリアル株式会社</p> <p>代表取締役社長 堀之内 晋 也</p> <p>〒130-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町五丁目一十八 (株)エイ・アール・センター1東京支店内 電話 〇三(五六四)六二九五 FAX 〇三(五六四)四七〇二 URL: https://www.ar-center.co.jp</p>
<p>東京都防水工事業協会</p> <p>会長 佐々木 浩</p> <p>〒100-0055 東京都千代田区神田佐久間町三丁目三三八 (第五東ビル1F) 電話 〇三(五八三三)二七八〇 FAX 〇三(五八三三)二七八一 URL https://tohoukyo.com</p>	<p>株式会社ダイフレックス防水工事業協同組合</p> <p>理事長 川 上 一 三</p> <p>〒152-0055 東京都新宿区西新宿二丁目四一 新宿NSビル二五階 電話 〇三(五三八一)一五五五 FAX 〇三(五三八一)一五六六 https://www.dyflex.co.jp</p>	<p>コニシ株式会社</p> <p>代表取締役社長 横 田 隆</p> <p>大阪本社 〒550-0055 大阪市中央区道修町一丁目七七一 電話 〇六(六二二八)二九六一 FAX 〇六(六二二八)二九二七 (北浜コニシビル) 関東支社 〒165-0033 埼玉県さいたま市桜区西堀五丁目三三三 電話 〇四八(六三三七)九九五〇 FAX 〇四八(六三三七)九九五九</p>
<p>東西アスファルト事業協同組合</p> <p>理事長 津 上 和 由</p> <p>〒100-0055 東京都千代田区外神田四丁目四一 秋葉原UDX南ウイング二十一階 電話 〇三(六八三七)八八八八 FAX 〇三(六八三七)八八八八</p>	<p>大日化成株式会社</p> <p>代表取締役社長 小 林 直 樹</p> <p>〒550-0001 大阪府門真市末広町八丁目一三 電話 〇六(六九〇九)六七五五 FAX 〇六(六九〇九)六七〇二 https://www.dainichikasei.co.jp</p>	<p>コニシベステム工業会</p> <p>会 長 山 口 陽 之 介</p> <p>〒165-0033 埼玉県さいたま市桜区西堀五丁目三三三 電話 〇四八(六三三七)九九五〇 FAX 〇四八(六三三七)九九五九 勤務先 光清化成建設代表取締役 電話 〇三(三三六四)一〇三一</p>

防水回答のみを 当協会が独自集計

建専連の週休二日制等調査

建設産業専門団体連合会(建専連)が昨年9月に実施した「働き方改革における週休二日制、専門工事業の適正な評価に関する調査」には当協会も協力し、その結果は4月に建専連から公表されています(建専連Webサイトに掲載。http://www.kensentoren.or.jp/)。

本調査へ協力に際し、当協会は、防水工事業者の回答を独自に集計しました。次に、その中から一部を紹介いたします。

調査票は当協会の本部ならびに各支部の役員会社93社に送付し、うち、45社から回答(回収率48.4%)がありました。

直近年度の公共/民間工事の割合は「民間工事主体」が79.1%、「公共/民間工事同程度」が16.3%、「公共工事主体」が4.7%。最も多い請負階層は、「二次下請」が86.4%、「元請」が13.6%という結果でした。

週休二日制に関し、就業規則や社内ルール等で定めている休日設定としては、最多が「4週6休程度」の37.2%、次いで「4週8休以上(週休2日制、完全土日休みを含む)」の34.9%で、この二つを足して72.1%

した。働いている社員の日取得状況(直近一年を通じての一般的・平均的な日数)としては、「4週6休」の48.8%が最も多く、次が「日曜のみ」の18.6%でした。年間の休日出勤の状況では、「5~9日」が32.5%、「4日以上」が25.0%、「10~14日」が20.0%、「20日以上」も15.0%ありました。

週休二日制を導入できない理由(複数回答)としては「適切な工期が確保できないため」を25社が選択、次いで「元請が休ませてくれない」と「人手不足のため」を10社が選択しました。

直近年度における技能労働者一人あたり平均年次有給休暇取得日数では「5~7日」が37.5%で最も多く、以下「12日以上」25.0%、「4日以下」21.0%、「8~9日」9.4%、「10~11日」9.4%、「8~9日」6.3%の順でした。

登録防水基幹技能者に対する特別な処遇(複数回答)として最も多かったのは「資格手当の毎月支給」で11社、「特に支給していない」が9社、「資格取得時に一時金支給」「賞与への上乘せ」「その他」が3社でした。

当支部管内は 前年比200~400円増

防水工設計労務単価

本年2月に発表された、3月から適用の防水工の公共工事設計労務単価は、関東・甲信地区1都8県の単純平均で27,556円、前年比で333円増、1.2%の上昇となりました。昨年は同622円増、2.3%の上昇だったので、今年度引上げ幅は、金額、率ともに昨年の約半分の水準です。

引上げ額は、栃木、埼玉、千葉、神奈川の4県が400円、茨城、群馬、東京、山梨1都3県が300円、長野県が200円でした。

なお、9年前の平成24年発表の金額との比較では、1都8県平均で9,589円増、53.4%の上昇となっています。

引上げ額は、栃木、埼玉、千葉、神奈川の4県が400円、茨城、群馬、東京、山梨1都3県が300円、長野県が200円でした。

なお、9年前の平成24年発表の金額との比較では、1都8県平均で9,589円増、53.4%の上昇となっています。

関東・甲信地区設計労務単価 (単位:円)

都 県	R2設計 労務単価	前年比増減額		9年間比増減額	
		(比較対象 H31)	同増減率	(比較対象 H24)	同増減率
茨 城	26,900	300	1.1%	9,000	50.3%
栃 木	27,900	400	1.5%	10,100	56.7%
群 馬	25,600	300	1.2%	8,300	48.0%
埼 玉	28,900	400	1.4%	10,200	54.5%
千 葉	29,000	400	1.4%	10,200	54.3%
東 京	29,900	300	1.0%	10,400	53.3%
神奈川	27,500	400	1.5%	9,700	54.5%
山 梨	27,000	300	1.1%	9,400	53.4%
長 野	25,300	200	0.8%	9,000	55.2%
地区平均	27,556	333	1.2%	9,589	53.4%
全国平均	24,664	617	2.6%	8,870	56.2%

※平均は単純平均による。

19年度 防水許可業者数の調査結果

防水は4.2%増

国土交通省は、2019年度末時点の建設許可業者数を発表しました。許可業者数は47万2473業者となり、前年度比で4.16%増(0.9%増)の9%、「10~11日」9.4%、「8~9日」6.3%の順でした。

登録防水基幹技能者に対する特別な処遇(複数回答)として最も多かったのは「資格手当の毎月支給」で11社、「特に支給していない」が9社、「資格取得時に一時金支給」「賞与への上乘せ」「その他」が3社でした。

直近年度における技能労働者一人あたり平均年次有給休暇取得日数では「5~7日」が37.5%で最も多く、以下「12日以上」25.0%、「4日以下」21.0%、「8~9日」9.4%、「10~11日」9.4%、「8~9日」6.3%の順でした。

登録防水基幹技能者に対する特別な処遇(複数回答)として最も多かったのは「資格手当の毎月支給」で11社、「特に支給していない」が9社、「資格取得時に一時金支給」「賞与への上乘せ」「その他」が3社でした。

増加しました。このうち、防水工事業は、国土交通大臣・都道府県知事の両許可を合わせると、1391業者増の3万4361業者(4.2%増)となりました。建設業許可業者が最も多かった1999年度末時点では29の業種区分が設けられています。業種別許可の総数は160万7814業者で、前年同月比2.8%の増加となりました。前年同

参考までに、建設業許可業者が最も多かった1999年度末時点と比較した許可業種別の増加率上位業種は、熱絶縁189.6%、ガラスの134.5%、次に防水が129.4%となっています。

能力評価レベル判定システム運営の 協議会発足

建設キャリアアップシステム(CCUS)と連動して、技能者の能力評価を自動的に行う「レベル判定システム」がこの4月から本格的に稼働を開始しましたが、この「レベル判定システム」を共同して運営、維持管理する団体として「建設技能者能力評価制度推進協議会」(会長・才賀清二郎建専連会長)が、議案を持ち回り開催による設立総会(3月31日付)で決議され、4月1日に設立されました。同協議会は、能力評価実施機関35職種の50団体に建設産業専門団体連合会を加えた51団体が発足。協議会が各能力評価実施団体に代わり能力評価手数料の徴収を行っています。

レベル判定申請では技能者がどのレベルに該当するのか、あらかじめ申請する職種の能力評価基準(防水工事業の能力評価基準は当協会Webサイト「https://www.jrca.or.jp/」のトップページにある『建設キャリアアップシステム防水施工技能者能力評価』をクリック)を確認し、CCUSに登録した事業者が技能者本人に代わりWebで申請(https://noryoku-hyoka.keg.jp/level_1.0.0/portal)します。結果は1~2週間で通知され、判定確定後1ヵ月程度でレベルに応じた色のキャリアアップカードが技能者に届きます。参考までに5月末迄の2ヵ月間の申請実績件数は3260件でした。

なお、現行の1人あたりの申請手数料はレベル判定費用としての3,000円、キャリアアップカード更新費用としての1,000円の計4,000円が必要です。

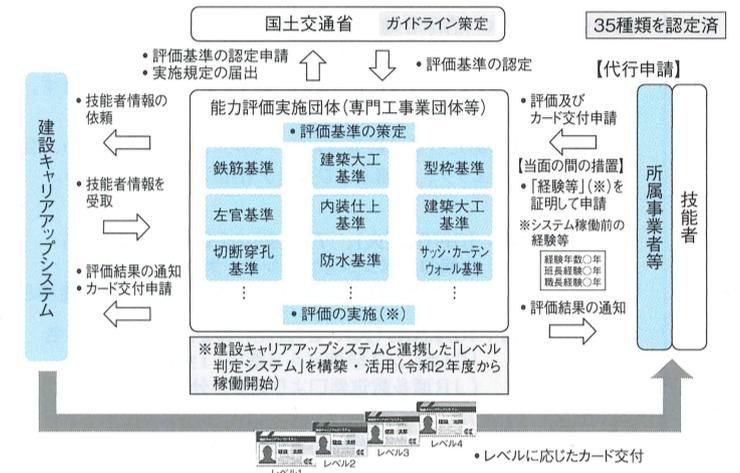


図 建設技能者の能力評価制度(実施スキーム)

19年の防水施工実績 ウレタン防水がトップ

JWMA統計より

日本防水材料協会(JWMA)が取りまとめた、2019年の防水全体の施工面積は6221万平方メートルとなり、前年同期比2.9%の減少となりました。各工法のシェアは、ウレタンゴム系塗膜防水が32.6%、合成高分子系シート防水が29.6%、アスファルト防水が21.6%、改質アスファルトシート防水が8.5%、FRP系塗膜防水が7.6%でした。

<p>環境対応型総合防水資材</p> <p>株式会社 K・Cアスカ</p> <p>代表取締役 日枝 健治</p> <p>本社 東京都千代田区岩本町三丁目七番九号 電話 03-5668-8391 本店 東京都千代田区本町三丁目七番九号 電話 03-5668-8391 北関東 茨城県水戸市大宮区高鼻町一丁目四十一番一 電話 048-778-9351</p>	<p>AGCポリマー建材株式会社</p> <p>代表取締役 赤坂 晋介</p> <p>〒100-0033 東京都中央区日本橋人形町一丁目三十八 電話 03-6666-7788 FAX 03-6666-7788</p>	<p>株式会社イーテック</p> <p>取締役社長 渡邊 毅</p> <p>〒100-0033 東京都中央区日本橋人形町一丁目三十八 電話 03-6666-7788 FAX 03-6666-7788</p>	<p>サラセーヌ工業会</p> <p>会長 高山 宏</p> <p>〒100-0033 東京都中央区日本橋人形町一丁目三十八 電話 03-6666-7788 FAX 03-6666-7788</p>	<p>関東防水管理事業協同組合</p> <p>理事長 有山 幸治郎</p> <p>〒100-0033 東京都千代田区外神田四丁目十四番一 電話 03-6883-7788 FAX 03-6883-7788</p>	<p>神奈川県建設防水事業協同組合</p> <p>理事長 加藤 和之</p> <p>〒110-0001 神奈川県横浜市中央区海岸通り四丁目一七 電話 045-221-1065 FAX 045-221-3464</p>	<p>化研マテリアル株式会社</p> <p>代表取締役 鶴巢 和徳</p> <p>〒100-0001 東京都港区西新橋二丁目三番一六 電話 03-3433-6161 FAX 03-3433-6161</p>	<p>大関化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 津田 庄平</p> <p>〒100-0001 東京都港区住吉南町一丁目一十五 電話 03-788-1141 FAX 03-788-1141</p>	<p>日本リベトルーフ防水工事業協同組合</p> <p>理事長 高山 宏</p> <p>〒100-0033 東京都中央区日本橋人形町一丁目三十八 電話 03-6666-7788 FAX 03-6666-7788</p>	<p>アーキヤマデ株式会社</p> <p>代表取締役社長 山出 敬太郎</p> <p>〒100-0033 東京都港区東新橋一丁目九番一 電話 03-6211-3842 FAX 03-6211-3843</p>
--	---	--	--	--	---	--	---	--	---

★(一社)全国防水工事業協会 関東・甲信支部会員一覧(50音順)★

茨城県

- (株)アコオ 029-251-3016
(株)アジマ防水 029-229-7165
(株)石川建築 0280-48-5646
茨城ライン(株) 0294-43-6666
植田防水工業(株) 029-227-4181
(有)神原防水工業 0280-31-3333
(有)菊池防水工業 029-295-5513
(株)ツクバ防水 029-846-6487
中山技研(株) 029-823-1131
(株)奈良屋 029-241-5141
(株)日立東亜建工 0294-33-3178
(有)益子樹脂興業 0280-48-2812
(株)マスタ塗装店 029-274-5101
柳澤工業(株) 029-862-4711
(株)山忠 029-221-9151

群馬県

- 石田建材工業(株) 027-327-3301
(株)石田塗装店 027-243-6505
カワナベ工業(株) 027-352-9190
(株)群馬建水 0270-65-3078
(株)西毛防水 027-380-5062
関口建材(株) 027-251-1182
(株)両毛防水 0270-32-1288

栃木県

- (株)アイ・レック 028-613-1066
アオキ工業(株) 028-689-0511
(株)板通 0284-44-1641
(有)三栄防水社 028-673-1495
富士見工業(株) 0287-23-5585
(株)ベクター 0289-77-3171
瀝青建材(株)宇都宮営業所 028-622-9737
渡辺建工(株) 0289-76-0041

埼玉県

- アポロ工業(株) 04-2949-1931
(株)カイシン 048-971-7622
木元工業(株) 048-473-8851
(株)ケーエス 048-242-3746
(株)高信工業 048-757-3174
(株)システムモルナイト 04-2990-3431
ショー技研工業(株) 048-549-0116
松坂屋建材(株) 048-524-0111
(株)マツモト工業所 048-444-5061
和喜屋工業(株) 04-2948-5500

千葉県

- (株)木村防水工業 047-393-1411
(株)誠真工業 047-409-1995
(株)大永 043-460-0721
大栄(株)君津支店 0438-36-9706
大裕工業(株) 043-258-0074

- (株)ティーエスケー 047-434-1751
ナナワ工業(有) 043-234-5100
糠信瀝青(株) 0474-38-4511
藤防水工業(株) 047-365-2151
(株)山城産業 047-431-8881

東京都

- (株)アースリー 042-513-0388
(株)相原防水工業 03-3759-3650
アサヒ建販(株) 03-5697-7766
(株)我妻工業 03-3894-6262
(有)石黒建材社 03-3338-0905
井上瀝青工業(株) 03-3447-3241
(株)英光産業 03-3635-2240
(株)エヌケーツウ 03-3678-6948
(株)O. R. N 03-5992-9601
奥山化工業(株) 03-3571-2703
オセオ防水工業(株) 03-3931-4911
(有)梶浦工業 0425-65-6899

- 完全防水(株) 03-3208-1151
北原建材工業(株) 042-675-2911
協和工材(株) 03-3316-5691
クニ化学防水(株) 03-3362-9321
(株)栗崎工業 03-5876-9931
クリステル工業(株) 03-3372-2451
グロリー防水工業(株) 03-3678-4512
桑原建材(株) 03-6411-0073

- (株)ケイ・ビー・ケイ 03-3963-6400
京葉シール(株) 03-3631-0106
(株)ケルビン 03-3863-0141
光栄工業(株) 03-3928-2271
光清化成建設(株) 03-3264-1031
(株)小島工務店 東京支店 03-3936-1020

- (株)サーフ 03-3948-7977
山栄興業(株) 03-5496-2560
(株)三和トラスト 03-6915-9460
(株)ジェイ・ブルーフ 03-3624-9616
(株)ジックス 03-5907-4651

- 昭石化工(株) 03-5531-7067
(株)ジョスコム 03-3304-1011
新バーレックス工営(株) 03-6807-1993
新防水(株) 03-3605-1855
(株)鈴木乃防水耐火板 03-3781-2343
清起工業(株) 042-546-5311
(株)セオ防水技建 03-3975-7231
太陽産業(株) 03-3949-8118
高田工業(株) 03-3620-6991

- (株)高野工務店 03-3605-2569
高山工業(株) 03-3265-5631
中央建材工業(株)東京支店 03-3730-1281
東亜化成(株) 03-3295-9727
(株)東洋産業 042-369-2661
(株)トミヨシ商会 03-3775-2203
(株)長崎ケミカル 03-3732-6076
永沢塗装(株) 0428-22-0616

- 中村瀝青工業(株) 03-3892-0131
南海工業(株) 03-3483-7511
(株)日建企業 03-3416-8531
日幸化学工業(株) 03-3491-1237
日新建工(株) 03-5284-1371
(株)日装 03-3354-4191
日本ガンツ工業(株) 03-3263-3366

- 日本建築(株) 03-3610-2126
日本産業(株) 03-5547-6611
日本防水工業(株) 03-3998-8721
(有)ハイパーシール工業 03-3554-0081
(株)春樹 042-534-4581
ビルコン(株) 03-3823-6061
(株)プライド 042-405-3101
(株)ブルーフ産業 03-3437-5417

- ベストウイングテクノ(株) 050-5538-0361
(株)ベルテック東京営業所 03-6802-1030
(株)マサル 03-3643-5859
(株)マノール 03-3927-1331
丸進工業(株) 03-3748-2350

- 三星産業(株) 03-3912-1261
八州工業(株) 042-343-0311
ヤマギシリフォーム工業(株) 03-3474-2900
ヤマト工業(株) 03-3777-3905
吉田建設工業(株) 03-5541-3770

- ヨツヤウレタン(株) 03-3954-2611
(株)LEAK PROOF 03-6677-0667
リーディング(株) 03-5937-3950
リノ・ハビア(株) 03-3748-4011
(株)リン・ドス 03-5395-6161
レオン工業(株) 03-3355-6331

- 瀝青建材(株) 03-3861-2706
(株)ロントテクノ 03-3946-9261
(株)アルテック 045-621-8917
(株)永和工業 0468-35-6886

神奈川県

- (株)アルテック 045-621-8917
(株)永和工業 0468-35-6886

- (株)エヌ・ケー 045-372-5900
(株)神奈川商会 044-544-7877
(有)神守建材社 046-822-4288
金港瀝青(株) 045-421-6521

- (株)ストウ美建工業 045-501-0319
(株)清谷商店 045-861-8886
千代田建工(株) 044-959-5951
(株)テンドー 045-319-1991

- (株)西尾産業 045-531-2403
ハマ・インベリアル(株) 045-803-8052
(株)富士防 046-830-5481
(株)ブライト 045-622-3117
松尾化学工業(株) 045-571-4542
丸山工業(株) 045-364-6280
(株)嶺岡 0466-86-6422

- (株)八代産業 045-314-8463
(株)ヨコソー 046-834-5191
ヨコハマ防水(株) 045-954-1671
(株)ルーフテック 045-721-5111
(株)レインボウ 045-264-8753

山梨県

- (株)土屋工業 055-251-4062
(有)中沢実業 055-241-5198

長野県

- (株)五十鈴 0265-78-4331
(株)岩野商会 026-263-7000
(株)ABM 026-222-6969
(有)エム・ピー・アソシエイト 0263-48-2700
(有)オカニワ建工 0263-54-1200

- 倉又工業(株) 0267-66-0333
坂田工業(株) 026-286-3751
炭平コーポレーション(株) 026-243-6111
(株)仙嶺 0263-58-3188
鍋林建工(株) 0263-48-3501

◇ 関東・甲信支部事務局所在地

〒101-0047 千代田区内神田3-3-4 全農薬ビル6階(※本室内)
電話番号 03-5298-3793 Fax番号 03-5298-3795

◇ 関東・甲信支部分会事務局所在地

Table with 4 columns: 分会名, 〒, 所在地, 電話番号. Lists branch office addresses for various prefectures like Ibaraki, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, Nagano, and Tochigi.

栃木県は分会未設置。



現場に配置された監理技術者・主任技術者は工事現場にて業務を行うことが基本ですが、下記の理由等により短期間工事現場を離れることは可能です。

- 研修、講習、試験等への参加
• 休暇の取得

いずれの場合も、適切な施工ができる体制を確保するとともに、注文者の理解を得ていることが必要です。詳しくは平成30年12月3日国土建第309号「主任技術者又は監理技術者の「専任」の明確化について(改正)」をご参照下さい。
http://www.mlit.go.jp/common/001263592.pdf